

元気いっぱい 友だちいっぱい
すすんで学ぼう 夢をつくらう



美小通信2

横浜市情報教育ネットワーク(YY ネット)上に本校のホームページがあります。
URL : <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/utsukushigaoka/>

学校長 高木 圭子
青葉区美しが丘2丁目29
電話(901)3408

自分たちで行けました

副校長 小島 多加江

4月12日。1年生が入学して4日目のことです。

1年生の教室をのぞくと、何人かの子どもたちが近づいてきて、学校探検に行ったこと、職員室で私を見かけたことを嬉しそうに報告してくれました。その中の一人が、

「でもね、6年生の教室がどこにあるか分からなかったの。」

と私に話しかけてきました。その様子を見ていた担任が、

「6年生の教室はどこにあるのかな。どうしたら、分かるのかな。考えてみてね。」



と言うではありませんか。なるほど、いきなり教えるのではなく、解決方法を自分達で考えさせようとしているのだと分かり、私は教えることなくそのまま教室を後にしました。

翌日教室に行くと、昨日の子どもが、自信満々の様子でやってきました。

「6年生の教室に自分たちで行けたよ。6年生に聞いたら、教えてくれたの。新館の4階。」

新館という言葉まで覚えて、得意そうです。「6年生に聞く」という解決方法を自分で考え、同じクラスの友達に教え、6年生の教室に自分達で行くことができたのです。6年生の教室を見つけた時は、どれほど嬉しかったでしょう。

さて、翌週の4月19日水曜日には、1年生を迎える会が行われました。各学年が1年生のために、趣向を凝らして出し物を披露していました。6年生からは、「遊び券(6年生が1年生と遊んでくれるチケット)」がプレゼントされました。その「遊び券」を持って、今度はクラス全員ではなく、個人個人で6年生の教室へ探検し、6年生を誘って遊びます。1年生にとって6年生は大きくて優しい憧れの存在。6年生も優しく1年生を迎え入れます。この交流は卒業まで続き、強い絆が結ばれると同時に、6年生が大きく成長する大切な学びの場ともなっています。



今年度も、美小では、総合的な学習の時間と生活科の学習を中心に、「自ら課題を設定し、課題を追究していく子どもの育成」を目指していきます。知識技能の習得はもちろん大切です。しかし、これからの社会的変化を乗り越え、持続可能な未来社会を切り拓いていくためには、自ら課題を見つけ、自ら解決方法を考え、協働的に実践していくことが重要と私達は考えています。1年担任がすぐに6年生の教室を教えず、自分たちで解決方法を考えさせたのは、このためなのです。たとえ入学したてであっても、この担任はしっかりと実践し、子どもたちに力を付けさせようとしていました。この実践は卒業まで続きます。6年間での積み重ねで、子どもたちに課題解決能力がしっかりと身につくよう教職員一同しっかりと指導を続けてまいります。

今後とも、本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。